

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	熱中症患者の医学情報等に関する疫学調査 (Heatstroke STUDY)		
② 実施予定期間	2022年3月17日 から 2026年3月31日 なお、当院は研究の実施許可後に研究を開始します。		
③ 対象患者	対象期間中に当院に熱中症で救急搬送された患者さん		
④ 対象期間	2022年7月1日 から 2022年9月30日 2023年7月1日 から 2023年9月30日 2024年7月1日 から 2024年9月30日 2025年7月1日 から 2025年9月30日		
⑤ 研究機関の名称	当院を含む下記施設 (別添参照)		
⑥ 対象診療科	救急科		
⑦ 研究責任者	氏名	鶴田 良介	所属 大学院医学系研究科(医学専攻)救急・総合診療医学講座
⑧ 使用する情報	2022年から2025年までの毎年7月1日から9月30日までに下記研究機関に搬送された熱中症の患者さんの診療記録(年齢、性別、来院方法、発生状況、現場でのバイタルサイン、既往歴、生活歴、来院時の所見(身体所見・検査所見など)、発生原因、治療法および転帰に関する情報)		
⑨ 研究の概要	暑熱環境による熱中症に関して、夏季になると多数報道されますが、本邦における熱中症、特に重症の場合の実態は、十分に解明されていないのが現状です。本研究は、重症熱中症の全国規模の実態調査であり、原因や病態の解明および治療や予後の実情を把握し、発生の予防に向けた地域医療へのアプローチを検討することを目的に行います。2022年から2025年までの毎年7月1日から9月30日までに下記研究機関(別添参照)において、熱中症と診断された全ての患者さんが対象となります。なお、外来診療のみで帰宅となった患者さんは除外します。各医療機関の診療録の中において、年齢、性別、来院方法、発生状況、現場でのバイタルサイン、既往歴、生活歴、来院時の所見(身体所見・検査所見など)、発生原因、治療法および転帰に関する情報を匿名化して、日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会にWeb登録を行います。その後、集計・解析を行い、発生予防を含めた対策について検討を行います。		
⑩ 実施許可	研究の実施許可日	2022年 6月 13日	
⑪ 研究計画書等の関	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報		

覧等	及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。 詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	下記研究組織に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	文部科学省の科学研究費を使用しますが、一部の通信費などは日本救急医学会および研究参加施設の一般会計・事務費から充当します。		
⑯ 利益相反	ありません。		
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 救急科 担当者：山本 隆裕		
	電話	0836-22-2343	FAX 0836-22-2344

別添

研究組織

帝京大学医学部附属病院高度救命救急センター、日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会、日本救急医学会指導医指定施設、救命救急センター、大学病院ならびに市中の救急部の中で研究への協力が得られた救急医療施設

研究代表者：

帝京大学医学部救急医学講座 教授 三宅康史

研究参加施設と研究責任者

帝京大学医学部救急医学講座 教授 三宅康史ほか

全国救命救急センター、日本救急医学会指導医指定施設、大学病院救急部（科）

日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会

「熱中症患者の医学情報等に関する疫学調査 2022-2025」について

ホームページ <https://www.jaam.jp/nettyu/zenkoku.html>